



競馬事業の収支見通しと今後の方針は

問 現時点での今年度の収支見通しは。また、経費削減のために賞典奨励費はこれまで幾度となく見直されてきたが、さらなる見直しのための競馬関係者との協議の状況は。



市営競馬場でのレースの様相

答 11月末までの売得金額の前年度比は95%台で推移し、年間の収支は非常に厳しい状況だが、基金の繰り入れが前提となるもの単年度収支の均衡が図られるものと考えられる。また、県調騎会から「どんなに苦しくても競馬を続けたい」との思いを再確認し、会員全員が一致団結して頑張る」との要望書が提出されており、実質単年度収支の確保が可能かなど、予算編成

上の諸条件を検討・検証し、総合的に判断する。

◆関連質問

- ・競馬事業の存廃の判断について (公明党)
- ・新年度に向けた競馬事業の考え方 (市民連合)
- ・競馬事業継続の判断について (新政クラブ)

就学前施設整備の進捗と保育所の果たす役割は

問 ①就学前施設の再整備計画の進捗は。②延長保育などの保育所のこれまでの実践と、今後の果たすべき役割をどうとらえているか。

答 ①再整備は、児童数の減少や施設の老朽化等の課題に対応すべく取り組んでおり、これまで順調に進捗している。②保育所は、待機児童ゼロの継続など他に誇れる先進的で豊富な取り組みを積み重ねている。また、求められる役割は、地域での子育て支援はもとより、児童虐待への対応や食育の推進など、今後ますます高度化・多様化していくものと考え、これ

までの取り組みを継承・発展させ子育てに対する専門性を発揮する中で、児童福祉の向上に努める。

◆関連質問

- ・幼保一体化について (公明党)
- ・保育行政について (日本共産党)

明政会

池ノ内 幸徳 議員

合併建設計画の見直し内容は

問 本市では「再(Re)」により、旧4町の合併建設計画を事業費総額で約136億円減額する見直しを行った。①今後の合併特例債の交付税措置は。②実施しないとした新市町、沿限町の公営住宅整備の見直しは。

答 ①交付税措置は合併特例法に基づく国の支援措置であり、今後も適正に措置されるものと考えられる。②市営住宅の建て替え事業は合併町を含めた市住宅政策実施計

画に基づき、引き続き全市的な視点で取り組む。③神辺支所は、支所機能や生涯学習機能などを有する複合施設として、行政サービスの実と地域のコミュニケーション活動の拠点となるよう、体育館は、地域の競技力向上と生涯スポーツ推進の核となるよう、保健施設には、健康遊具を配置した健康広場を、整備する。④再検討した内容等について、市広報やホームページの活用などにより、周知を図る。

◆関連質問

- ・合併建設計画の見直しについて (水曜会)
- ・合併問題について (公明党)
- ・「実施しない」事業の市民や関係者への周知は (市民連合)

自転車道整備の具体は

問 自転車交通先進地のヨーロッパでは、車道の路側帯に自転車道が整備されている。本市では、国道2号線の歩道の一部を自転車道として分離する整備に取り組んだ。来年2月の福山駅箕島線の路側帯に自転車道を整備する社会実験の具体は。

※合併特例債：合併後の市町村が市町村建設計画に基づいて行う事業に要する経費について、合併後10年間に限り認められる地方債で、事業費の95%に充てることができ、返済額の70%が普通交付税の算定基準に上乗せされる。